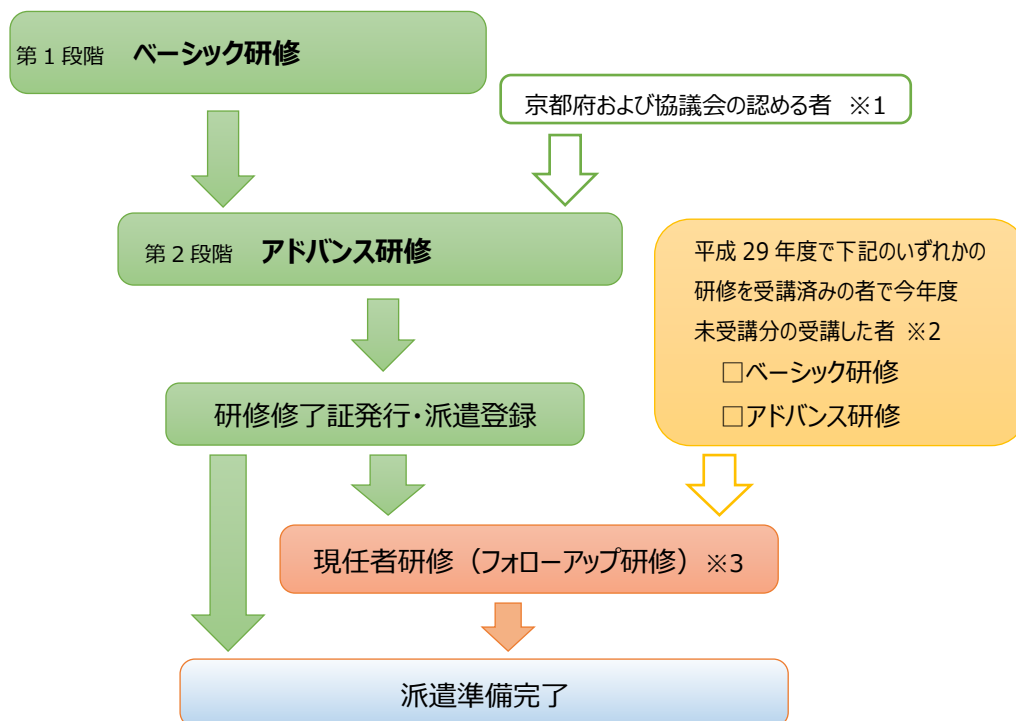


2019年度 地域ケア会議・介護予防事業の参画に資する 人材養成研修会開催について(第1報)

※本研修会は京都府の補助金により実施されます。

- 1. 目的** 本事業は、地域包括ケアシステム構築のため、市町村が主体的に実施する介護予防事業や地域ケア会議等にリハビリテーション専門職の参画が不可欠であることから、広域的な観点から地域人材養成を行うことを目的とする。
- 2. 実施主体** 京都府リハビリテーション三療法士会協議会
- 3. 研修日程**
 - 第1段階 ベーシック研修** 2019年6月2日(日):京都府立医科大学図書館ホール
 - 第2段階 アドバンス研修** 2019年9月29日(日):場所未定
 - 現任者研修(フォローアップ研修)** 2020年2月9日(日):場所未定
 - ◆昨年度修了された方も、参画準備を整えるため現任者研修(フォローアップ研修)の受講をお願いします。
 - ◆アドバンス研修は質の保証を担保するため、原則としてベーシック研修を受講した方に限ります。
 - ◆過去に本研修を受講され、未修了の方は継続研修となります。未受講研修の受講をお願いします。
- 4. 修了証** 第2段階まで修了された方には修了証を発行いたします。平成29年度研修を受講された方は、研修内容が異なりますので、今年度の現任者研修を修了されたのち、修了証を発行いたします。修了証の発行と同時に派遣に資するものとして名簿に登録をさせていただきます。また派遣登録名簿に登録いただいた方の名簿は京都府を通じ、地域リハ支援センターや保健所等の関係機関に開示されます。
- 5. 定員** 150名
- 6. 申込方法** 事前申込制(PC用Eメールのみ受付)
- 7. 申込期間** 各開催日の直前2か月前から2週間前まで
- 8. 受講対象者** 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、京都府二次医療圏域ごとに設置されている地域リハ支援センター及び協力施設職員等

9. 研修修了要件



- ※1 京都府および協議会の認める者（以下の①～④のいずれか）お問い合わせは各士会へお願いします。
- ① 過去ベーシック研修受講修了
 - ② 理学療法士：地域包括推進リーダー・介護予防推進リーダーの両方取得者または認定理学療法士（介護予防）
 - ③ 言語聴覚士：日本言語聴覚士協会主催の介護予防・地域支援事業に関する実務者講習会受講者または地域リハビリテーション活動支援に資する人材育成事業の“地域包括ケア推進コース”“介護予防推進コース”受講者
- ※2 平成29年度ベーシック研修会またはアドバンス研修会のみ受講された方は、今年度未受講分の研修会と現任者（フォローアップ）研修を受講することで修了となります。
- ※3 修了者に対して参画準備を整え、参画を後押しする内容です。
昨年度までの修了者だけでなく、今年度の研修修了の方もできるだけ現任者（フォローアップ）研修を受講ください。

10. 研修内容

第1段階 ベーシック研修	第2段階 アドバンス研修	現任者（フォローアップ）研修
地域包括ケアを推進し、地域リハ活動を支援できる人材を養成する基礎研修	地域ケア会議や介護予防事業に参画するための資質を備え、市町村の要請にこたえられる人材を養成する研修	過去の研修または今年度研修を振り返り、実践報告や制度・知識の最新情報を提供し、参画準備整える研修

- 各研修の詳細については研修ごとの案内をご覧ください。
- 本研修の一部は日本理学療法士協会の「地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度」と内容を同一にしております。介護予防推進リーダー、地域包括ケア推進リーダーの取得を目指す理学療法士の方は京都府理学療法士会の会員向け案内または日本理学療法士協会 HP を参照してください。

11. お問い合わせ先

京都府リハビリテーション三療法士会協議会 地域人材養成・派遣支援事業担当班

事務局：一般社団法人 京都府理学療法士会

電話：075-741-6017 FAX：075-741-6018

mail：kyoto.pos.kyougikai@gmail.com